



すこやか

会報 99号

大人が変われば子どもも変わる!!

令和5年度 柏崎市青少年健全育成市民会議総会

御挨拶

会長 須田 貴子



日ごろより、地域における育成活動にご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したとはいえ、感染禍での期間が長かったせいか、ネット依存

や子どもの運動能力の低下などの他、友だちと一緒に身体を動かして遊ぶ時間・空間・仲間づくりの減少も危惧されて、さらには地域での交流機会の減少やリアル体験不足などにより、子どもの成長や発達段階に必要とする非認知能力（意欲や興味・関心を持つこと、忍耐力や粘り強さ、協調性など）にも影響を及ぼすようになってきたと言われています。

そこで今年度は、各種団体や企業等と連携した地域における活動を一層活性化させ、青少年の健全育成活動の意義や必要性を社会に広く認知していただくため、「大人が変われば子どもも変わる」をキャッチフレーズに健全育成活動を展開したいと思っています。

一緒に子どもたちを見守り育みませんか。



総会議長 重野 正毅

受賞おめでとうございます

新潟県青少年健全育成県民会議会長表彰

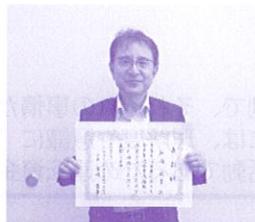


青少年健全育成功労者

森 高志 様

長年にわたり、防犯活動やメディア対策など、青少年健全育成活動の充実のために尽力されている。

柏崎市青少年健全育成市民会議会長表彰



青少年健全育成功労者

船岡 敏幸 様

中通地区代表として地域の青少年健全育成活動のまとめ役として先導的な立場で尽力されている。

青少年健全育成功労団体 黒姫スキークラブ 様

児童生徒のスキー技術の向上に多大な功績を残した。又、スキー場を舞台に青少年健全育成活動を積極的に推進されている。



総会・記念講演会

テーマ：「柏崎市内におけるフードバンク活動の現状と課題」

＜市民プラザ＞ 6月2日(金) 講師 かしわざきフードバンク代表 小池勝己様



柏崎市青少年健全育成市民会議では、「様々な社会課題と※SDGsとのつながりを知り、行動するため子育て家庭への間接的支援を実施したい!!!」という目標を掲げ、「フードドライブ」を実施することになり、繋がりの強いフードバンクの講演会を開催いたしました。

※SDGs(エス・ディー・ジーズ)：Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)



フードバンクって何だ？

安全に食べられるのに包装の破損や過剰在庫、印字ミスなどの理由で、企業などから流通に出すことができない食品の寄贈を受けたり、家庭で使いきれない食品の寄贈を受けたりして、それを必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する活動。



つまり、「まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を困っている人たちに無料で提供する仕組み」ってことね！

フードドライブとは？

主に家庭で余っている食品を持ち寄り集め、フードバンク等へ寄付する活動です。(ドライブとは寄付という意味)

フードバンクの定義

1. ミッション
2. 間接支援と直接支援
3. 提供先の選定
4. 無償性
5. 寄贈食品の募り方
6. 食品の管理体制

一般社団法人
全国フードバンク推進協議会 策定



SDGsって難しい言葉だけど、小池さんは食品ロス削減と困窮世帯支援を実現するために活動しているんだね。



現状の課題は...

- ・ 寄付者側、受取側で、それぞれの事情があり、共通理解を得るには様々な調整必要。
- ・ 特に受け取り側には、理解度や意識に「個人差」があるため、状況に応じた判断が求められる。
- ・ 利益を生まない活動であるため運転資金をどのように、調達するか。…etc

＜県民会議会長表彰を受賞して＞ 森 高志 様

地域の先輩から青少年健全育成の活動に誘われ、数十年が過ぎました。活動の一つとして、日々登校時の見守りを行っています。毎日、子どもたちから「おはようございます」と元気パワーをもらっているところです。今後も、子どもたちの成長を楽しみに、青少年の育成活動に関わっていきたいと思います。

＜市民会議会長表彰を受賞して＞ 船岡 敏幸 様

これまで活動できたことは、地区や市民会議関係の皆様のお力添えがあってこそだと思っています。感謝申し上げます。今後も、環境の変化に対応しつつ「その時の状況に応じた地道な取り組みができたら」と考えています。

＜市民会議会長表彰を受賞して＞ 黒姫スキークラブ会長 中島 信一郎 様

昭和50年頃、教育委員会が始めたスキー教室で講師を務めたのが、黒姫スキークラブ員でした。当時を振り返ると受講生・講師・スキー場など色々な面で様変わりしましたが、この度の受賞を機に今後も地域のスキー技術の向上に努力したいと思います。